

左側は教科書の文すべての漢字、カタカナにルビつけたものです。(著作権の関係で写真・図などはありません。文のみ教育出版様より許諾をいただいて複製しております。)

⑦ 縄文の暮らしウォッチング

青森県にある三内丸山遺跡からは、今から5500年ほど前から1500年間にわたって、人々が暮らしていたあとが見つかっています。想像図を手がかりにして、大昔の暮らしの様子をさぐってみましょう。

人々は竪穴住居に住み、狩りや漁をしたり、木の実などを採集したりして暮らしました。また、土器を使って食べ物を煮たり、たくわえたりしました。狩りや漁を行い、縄文土器を使って暮らしていた時代(縄文時代)は、今から1万2000年(1万年前に始まり)、1万年近く続きました。

ここに中国語訳、韓国語訳が入ったものもあります。お気軽にお問い合わせください。

また母語訳や注を書き込むことができます。

他の言語訳を作成したい方は御連絡ください。

P5(左) ⑧(絵)狩りや漁をしていたこの様子(想像図)

P5(右)

⑨ 学びのてびき 想像図を読み取る①

- 見つけよう
 - ・ 季節はいつだろう。
 - ・ 人々は何をしているのだろう。
 - ・ どんな建物や道具があるだろう。
- 考えよう
 - ・ なんのための作業だろう。
 - ・ 何に使われたのだろう。

⑩ 狩りをしてきた人がいるよ。やりや弓矢を使っていたんだね。

⑪ 中央にある大きな建物は、何に使われたのかな。

⑫ 道の両側にある丸い形のものは何だろう。

⑬ 次のページの想像図と比べてみよう。

P16-17



実際の教科書により近いレイアウトのルビ版です。漢字が苦手なお子さんにもお使いいただけます。(著作権の関係で写真・図などははいていません。)

P16

②(写真)古墳づくりの様子(想像図) 大山古墳(大阪府)をつくるためには、のべ680万7000人が働いて15年8か月かかったと考えられています。

①古墳は、どのようにしてつくられたのだろう？

③古墳をつくった人々

日本各地には、たくさんの古墳が残っています。形や規模もさまざまです。古墳をつくるためには、多い期間働かなければなりません。これは、古墳をつくらせた家族か、大きな権力と富を持っていたことを示しています。また、設計や土木工事、金属加工などには、大陸から伝わる高度な技術をもった渡来人が、重要な役割を果たしました。



④●渡来人の活躍● 5世紀ごろから、中国や朝鮮との行き来が盛んになり、大陸から日本に移り住む渡来人が多くなりました。渡来人は、青銅や鉄の道具、建築や土木工事、養蚕や織物などの進んだ技術を日本各地に伝えました。中国の文字(漢字)やインドの仏教も、渡来人によって伝えられたものです。また、朝廷で記録をつけたり、外国への手紙を書いたりするなど、重要な仕事をしました。

P17

⑤博物館で学習を深める

「この間、見学に行った歴史博物館には、昔の資料や出土品がたくさん展示。博物館は、文化財を守ったり調べたりもしているのですよ。上手に利用しながら、歴史の学習を深めていきましょう。」



⑥博物館の仕事

文化財を守る
必要に応じて修理や修復をして、適切な状態で保存する。

文化財を調べる
科学的な調査をしたり資料にあたりたりして、詳しく調べる。

文化財を伝える
展示したり復元したりして、一般の人々にわかりやすく伝える。